

令和6年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視能検査学Ⅳ		講義・演習	谷口 誠典	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
各種検査の原理と実践を理解する。講義の後に実習を行います。				
授業の到達目標				
電気生理学検査と特殊な視力検査を習得することを目的とし、下記を到達目標と設定します。 ①電気生理学検査の原理と波形を理解できる。 ②中心CFF検査と特殊な視力検査について目的を理解し、検査を実施できる。				
授業計画				
回	内容			
1	電気生理学の基礎 原子の構造、電気生理学検査の用語			
2	波形とは 網膜電図(正常波形)			
3	網膜電図(異常波形)、練習問題1			
4	特殊な網膜電図、国試過去問(ERG)、動画鑑賞(ERG)			
5	視覚誘発電位①			
6	視覚誘発電位②			
7	眼球電図 EOG 【網膜色素上皮細胞の機能評価】			
8	眼球電図 EOG 【眼球運動の解析と記録】、外眼筋筋電図 EMG			
9	中心フリッカ			
10	ピンホール。ラ環の計算問題の復習(視力と最小視角)			
11	ラ環の基本計算問題の復習。ETDRSチャートの使用方法			
12	logMAR値の計算			
13	コントラスト視力			
14	中心CFF、コントラスト視力 【実習①】			
15	中心CFF、コントラスト視力 【実習②】			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト	0%	自己の理解度を確認する為、分野毎に小テストを実施する。小テストは評価基準には入れない。		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学 第3版	小林義治 他編	文光堂		
眼科検査ガイド 第3版	根木昭 監修	文光堂		
視能学エキスパート 視能検査学 第2版	和田直子 他編	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				